



見積参加者選考調書（特定随意契約用）

調達件名	令和5年度新川まちづくりセンター運営業務	
発注課	北区市民部地域振興課	
選定事業者	新川まちづくり協議会	
随意契約の理由（相手方を特定した理由を含む。）		
<p>まちづくりセンター運営業務の委託先は、まちづくりセンター地域自主運営実施要綱（平成20年9月22日市民まちづくり局理事決裁）第5条において、「まちづくりセンターの所管区域において、その区域を包括する連合町内会等を中心として地域の諸団体により構成されるまちづくり協議会その他の地域横断的な団体」と規定されている。</p> <p>新川まちづくりセンター所管区域において、この要件を満たす団体は「新川まちづくり協議会」のみであり、契約の性質又は目的が競争入札に適さないため、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号に基づき随意契約(特定)とする。</p>		
根拠法令	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号（予定価格100万円超の場合に記入） 地方自治法施行令第167条の2第1項第1号 札幌市物品・役務契約等事務取扱要領（第48条・第91条）第1項（ ）（ア～キ又はア～オのいずれかを記入）	
出席委員	北) 市民部長 北) 総務企画課長 北) 地域振興課長 北) 庶務係長	中出 昭彦 加藤 浩治 馬場 敏彦 池田 章宏

決定確認欄	令和5年3月10日	
委 員 長	書 記	
北) 市民部長 中出 昭彦 	北) 総務企画課 黒河 しおり 	

備考1 随意契約の理由は、随意契約ガイドライン（物品・役務契約）を参考に記載すること。

備考2 予定価格が100万円以下（企画競争による場合を除く。）の場合は、「委員長」を「策定者」に書き替え、出席委員欄及び書記欄に斜線を引いて使用すること。